

別紙3 審査基準

項目		評価のポイント	評価の視点	配点	倍率
1	適切な事業計画・事業体制				
	(1)	● 履行能力の確認 ● 運営計画の有効性・独創性 ● 事業の執行管理体制の確実性・適切性	・事業期間全体において具体的・独創的かつ効果の高い事業実施計画が策定されているか(業務内容、経験件数、本事業に有用な実績、人数、体制等を記載) ・都の事業趣旨を理解し、目的達成に向けた効果的な計画が策定されているか ・事業実施に向け必要な体制が保証されているか ・多様なプレイヤーの巻き込みを想定した体制となっているか ・本事業が都との協働により事業構築を行っていく性質の事業であることを十分に理解し、自社事業に拘泥せず都と円滑なコミュニケーションを図りながら取組を進めることができる事業者であるか	50	10
	(2)	● 本事業の履行に有効な実績の有無	・直近3か年以内に、国、都道府県、政令指定都市又はそれらの外郭団体が行う事業で、スタートアップのグローバル展開に関する事業を直接受託し実施した実績を有しているか(有しない場合、本項目は0点とする)	25	5
2	成長加速プログラムの企画・実施				
	(1)	● 本事業での本プログラムの意義を踏まえた企画	・SusHi Tech Global Startupsに参画している企業の特長・傾向等を踏まえ、今まさに海外展開の好機を迎えるスタートアップ向けの取組として、本プログラムの企画が練り上げられているか ・スタートアップへの支援手法等の企画の実現性、具体性が認められるか	25	5
	(2)	● 適切な対象スタートアップの選定に向けたプロセスの構築・運用等	・自社事業に拘泥せず、本事業の目的を達成し都として支援すべきスタートアップが公平かつ公正に選定される審査プロセスが提案されているか ・領域・分野の偏りが考慮され、審査員の体制は必要・十分なものとなっているか ・採択に至らなかった企業が次期以降の募集に向けて適切なフィードバックを受けられる計画となっているか	50	10
	(3)	● 適切な資金サポートの進捗管理	・資金サポートについて、適切な進捗管理を行える十分な体制が整え、適切な制度整備を行う計画を有している ・支出にあたって書類の整理など、都の事務処理をサポートできる十分な体制となっているか	30	6
	(4)	● 伴走支援の企画・実施	・自社の強みを活かし、グローバルに活躍するスタートアップを生み出すための支援手法が具体的に提案されているか ・提案に係る支援策が実現可能なものと認められるか ・支援先の負担軽減が十分に図られるものとなっているか	50	10
	(5)	● 多様な支援者と協働した支援の実施	・多様な支援者と連携したプログラムに関して適切な組成プロセスが企画されているか ・支援規模や予算配分等を踏まえた具体的かつ実現可能な提案となっているか	35	7
3	成果の捕捉・情報発信				
	(1)	● 成果指標の設定・妥当性	・採択スタートアップがどのような成果を得ているかを定量的に確実に把握できる制度が提案されているか ・把握した成果をもとに、経済的効果を含め本プログラムの成果について検証できる提案となっているか	15	3
4	独自提案				
	(1)	● 本事業の目的達成に資する企画・取組	・本事業の確実かつ効果的な実施に向けた創意工夫がなされ、効果的な独自の取組が提案されているか	20	4
評価点 合計				300	

※審査委員ごとの各項目の評価点は素点(審査委員による5点～0点の点数評価)×倍率により算出される